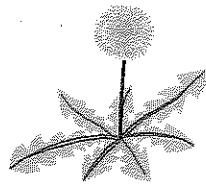


たんぽぽ



東広島市立西志和小学校特別支援学級
学級通信 No. 5 令和2年6月8日

梅の実を使って

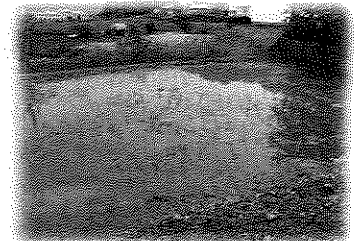
小学校の運動場へ出る坂道の上に、梅の木があります。今年もおいしそうな実ができました。2人に提案し、シロップ漬けにしてみることにしました。まず、5月末の登校日に、竹串でへたを取ったり穴をあけたり下処理しました。手順の文章や写真をよく見ながら、意欲的に作業することができました。その後、時間を置きながら、定期的に混ぜる必要があるということで、6月に入ってからは、毎日瓶の様子を観察しています。また、瓶が置いてある家庭科室へ行くために、時計を見ながら時間の使い方を考えたり、職員室であいさつをして鍵を借りたりといった学習にもつながっています。



「出来上がったらサイダーで飲んだらいいと思う。」 「予約が入った先生に飲ませてあげないと。」と話し、楽しみな様子です。期待通りに漬かってくれることを願いながら、今後も必要感のある学習の機会を考えていきたいと思います。

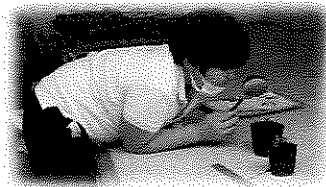
田植えをしたよ！

地域の方のお話しでは、もう30年くらい続いているという西志和小学校の米作り。今年度も5年生が作業を進めてくれています。臨時休業で田植え前の荒搔き、畔塗り、代搔きといった作業には参加できませんでしたが、5月中の田んぼの写真を見せてもらい、地域の方のご協力で米作り体験ができることを知りました。そして、「裸足で入る田んぼはどんな感触だろう…」ドキドキワクワクしながら、田植え当日を迎えました。今はまだ細い苗を、上手く立つように植えようと、教えてもらうことを試しながら、一生懸命よい表情で活動していました。泥の中で思うように足が動かない体験も、おもしろかったようです。



はじめての「理科」や「リコーダー」

3年生は、はじめての学習がいろいろあります。生活科の学習を活かして、理科では植物の観察が始まりました。あっという間に虫めがねを上手く扱えるようになり、葉の形や色、数に着目して熱心に観察ができました。また、音楽ではリコーダーの学習が始まりました。まずは、「トウ～」の息遣いや「シ・ラ・ソ」の指遣いからですが、はじめはなかなか難しいです。それでも、少しずつ毎日練習していれば慣れていくよと話しながら、あきらめずに一緒に頑張っています。宿題になっていますので、時々おうちでも聞いてみてあげてください。



～今月のたかはち俳句～

